



「はちのこみまもりニュース」200号に寄せて

校長 松本 雅史

本年度の4月に校長として着任し、真っ先に感動したのは、交通安全のベストを着て毎日こどもたちの登下校を見守ってくださる保護者・地域の方々や、正門でこどもたちを笑顔で迎えてくださる「わんわんパトロール」の方々の姿でした。この方々は、毎月定例会をもって、こどもたちや通学路の様子などについての情報共有と問題対応を協議されています。みまもりの皆様は、登下校の安全見守りというだけでなく、元気がない子に声をかけてくださったり、時に学校まで送ってくださったり、クリスマスにはサンタクロースのコスチュームでこどもたちを迎えてくださったりと、本当にこどもたちに寄り添い、その存在はまちの灯台のようです。この20年の間で、親となり、我が子が再びご自身の時のようにみまもりの方々のお世話になっている

という方もいらっしゃるでしょう。

「守ろう・安全・広げよう・笑顔」 「ハの子は 地域の宝物」

これは、プールのフェンスに掲げられている言葉です。こんなにもあたたかい心に包まれていることの有難さを万感の感謝をもってかみしめます。本年度、こどもたちは、

「笑顔とあいさつでみんなをつなぐ」 「心も環境もきれいなまち」

とのまちづくり宣言をつくりました。この言葉を一人一人が胸に刻んで行動し、地域の皆様とともに、これからも一層安心・安全で笑顔溢れる学校をつくらせてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

祝 みまもりネットワーク20年&みまもりニュース200号

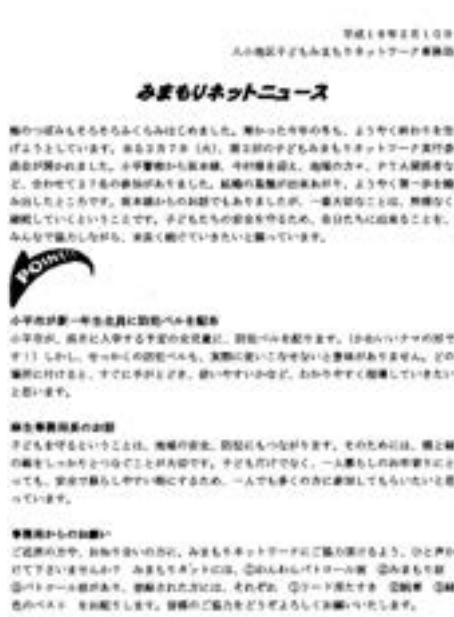
八小地区子どもみまもりネットワークは、通学路の安全をボランティアでみまもり続け20年となりました。今号では、そのあゆみを振り返ります。子どもの安全を案じる各団体・学校等による平成17年末の設立呼びかけに応じ、平成18年1月12日に開催された設立総会には、小平市教育委員会教育長、小平警察署生活安全課長などからご挨拶いただき、小平警察・市教育委員会・八小・三中・花南中・学童・みどり幼稚園の教職員や、PTA、青少対、民生児童委員・高齢者クラブ・近隣自治会など総勢58名が出席し、地域全体で子どもを見守る活動の必要性和実際の活動内容について話し合いました。

この取り組みは、子どもをみまもる地域・保護者・学校をつなぐネットワークであり、八小地区の安全を20年もの間支え続けてきたものです。定点及びわんわんパトロールの安全確保や交通安全指導、美化（鈴木街道の花壇）による犯罪が起きにくい環境づくり、定例会での情報交換やみまもりニュースに



みまもりネットワーク設立総会

よる発信を行ってきました。さらに、専門家の意見や講習会などで学び安全向上に努めてきました。通学路の要望（看板、白線、道路設置物）や、ICカードによる見守りシステムの市に先駆けた導入などハード面での改善にも貢献してきました。その功労は各方面から評価され、表彰や感謝状も多数です。



みまもりネットニュースvol1

平成30年 東京都 子供見守り活動事例集

校長室の感謝状

笑顔とあいさつをたいせつに

現代の日本では、社会的背景により共働き世帯が増えており、子ども達だけになりやすい環境です。「子どもだけになる瞬間」「ひとりになる瞬間」を減らす・無くす取組みとして、誰でも参加可能な防犯活動がみまもりです。みまもりネットワークは、地域のボランティアだけでなく、わんわんパトロール（ながらみまもり）、PTA当番や見送りの保護者、通勤中の地域住民も含めた、子どもをみまもる善意の大人たちをつなぐネットワークです。笑顔とあいさつを基本とし、子どもを見守る存在を地域に/子どもたちに意識づけることで、差別や排斥を伴わない優しい防犯として、犯罪が起きにくい環境づくり・助け合いの環境づくりにつながります。

特に、あいさつはコミュニケーションの基本とされ、相手の存在を認め、最低限の信頼関係が生まれる行為と言えます。必ずしも「明るく大きくハキハキ」である必要はなく、会釈やお辞儀でも気持ち

は通います。
あいさつが減ったといわれる昨今だからこそ、あいさつが通う地域で子ども時代を過ごす意義は大きいのかもしれません。



2/14の防犯講座もぜひお越しください
（学校公開日、新校舎の図書室です）

どなたでも参加自由な、みまもり定例会を開催しています。

次回は2月4日（水）10時から1時間程度です。みまもりネットワークの活動をもっと知りたい方や、地域の安全に興味をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。わんわんパトロールの隊員や、みまもりの新規メンバーも随時募集していますので、力を貸していただける方がいらっしゃいましたら、是非一度お越しください。また、お知り合いの方などに広めていただければ幸いです。

※ご参加の際は、事前に学校（042-321-4872・副校長）へご連絡ください。